

Topic 8. 数字でみる今どきの女学院生

1. 実態調査からわかる女学院生～2022年度の学生生活実態調査より～

カウンセリングルームでは年に一度「学生生活実態調査」をおこなっています。

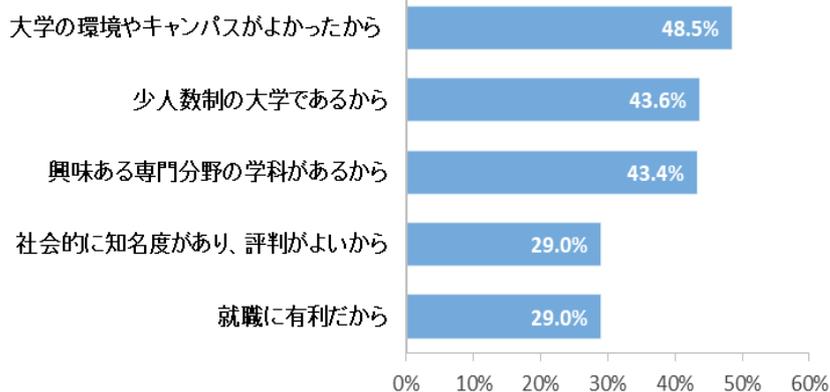
学生の皆さんはどのような大学生活を送っているのでしょうか？大学生活に満足しているのでしょうか？

皆さんがより充実した大学生活を送るためにはどうすればよいのか、調査の結果から検討します。

2022年度は431人（1年生153人、2年生90人、3年生95人、4年生93人）から回答をいただきました。ここではその回答の一部を紹介します。

(1) 本学入学決定理由

本学に入学を決めた理由を16の選択肢から選んでもらいました（複数回答可）。選ばれた理由上位5位をグラフに表し



ました。1位は「大学の環境やキャンパ

本学入学決定理由上位5位(複数回答式)

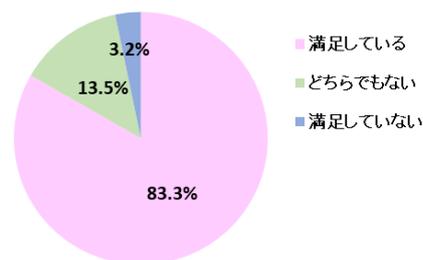
スがよかったから」、2位は「少人数制の大学であるから」という結果になりました。

(2) 大学満足度

所属学科への入学に対する満足度を尋ねました。

「満足している」は83.3%を占め、「どちらでもない」の13.5%

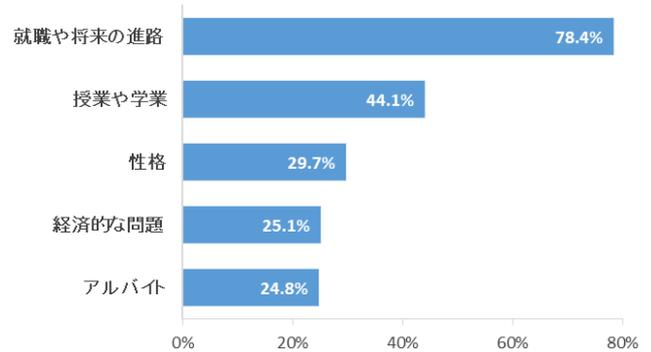
と「よくなかった」の3.2%を大きく上回りました。



所属学科への入学の満足度

(3) 大学生生活の不安や悩み

学生生活において不安や悩みに感じているものを12の選択肢の中から複数回答方式で選んでもらいました。



大学生生活の不安や悩み上位5位

選ばれた不安や悩み上位5位を示しました。「就職

や将来の進路」が78.4%と圧倒的に他の選択肢より高く、次点は44.1%の「授業や学業」でした。

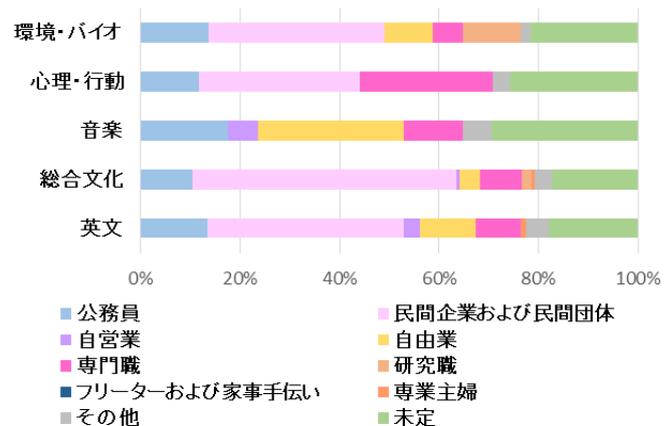
(4) 希望する進路

希望する進路について10の選択肢の中から1つ選んでもらい、その結果を学科別に示しました。

大学全体では「民間企業および民間団体」39.7%

が最も高く、次いで「未定」20.4%、「専門職」

13.9%の順に高くなりました。



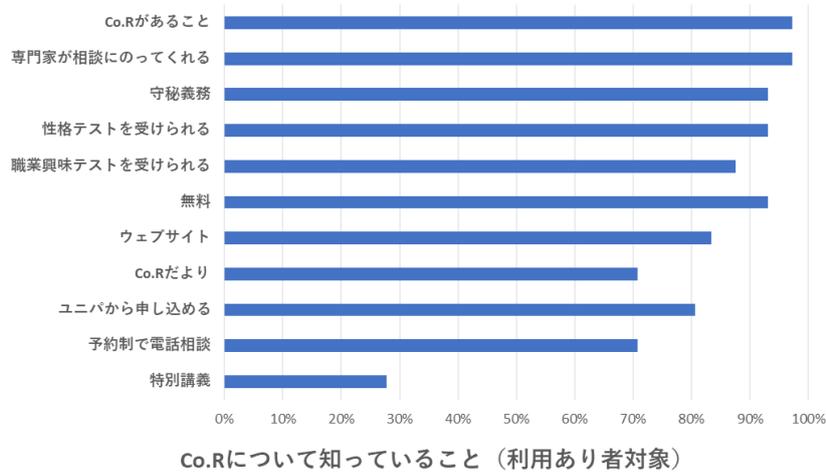
希望する進路(学科別)

(5) 「カウンセリングルームを利用したことがある」人がカウンセリングルーム (Co.R) について知っていること

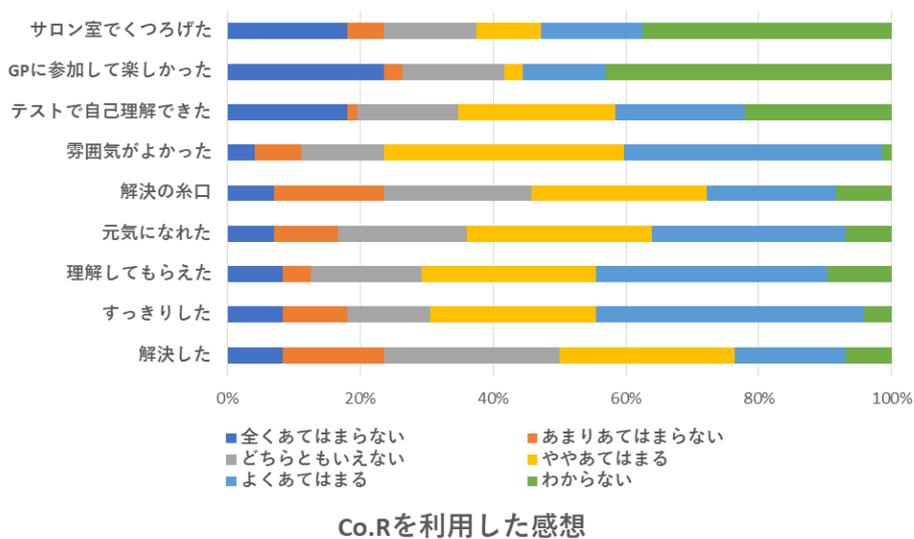
回答者のうち「カウンセリングルームを利用したことがある」と回答したのは16.7%(n=72)でした。そ

のうち Co.R について知っていることを答えてもらったところ、「Co.R があること」「専門家が相談に乗

ってくれる」は 97.2%、「守秘義務がある」「性格テストを受けられる」「利用は無料である」は 93.1%、「職業興味テストを受けられる」が 87.5%、「ウェブサイトがある」は 83.3%の人が知っていました。

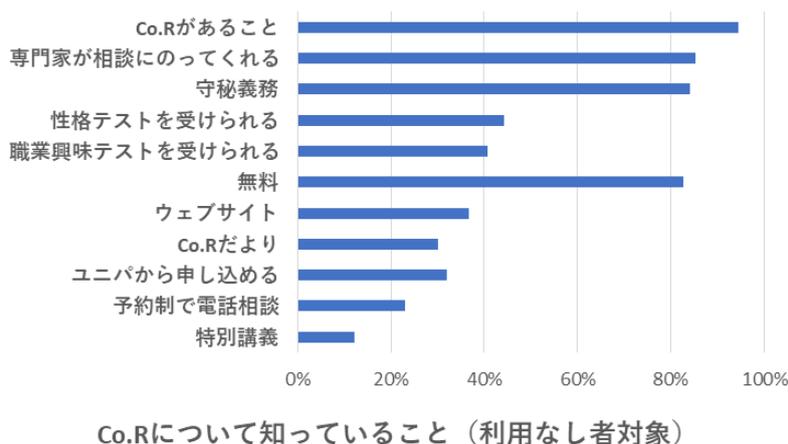


またカウンセリングルームを利用した感想について尋ねたところ、「雰囲気よかった」が「ややあてはまる」「よくあてはまる」あわせて 75.0%、「話をきいてもらってスッキリした」は 65.3%、「相談内容を理解してもらえた」が 61.1%、「元気になるれた」が 56.9%でした。



(6) 「カウンセリングルームを利用したことのない人」が Co.R について知っていること

カウンセリングルームを利用したことのない人 (n=359) のうちでも、「Co.Rがあること」は94.4%の人がご存じでしたし、「専門家が相談にのってくれる」(85.2%)、「守秘義務がある」(84.2%)、「無料」(82.7%)についてはよく知られていました。利用したことのない人もカウンセリングルームの存在についてはよく知ってくれているようです。



Co.Rを利用したことのない人に「利用してみたいもの」を訊いたところ、性格テストが最も多く(33.4%)、職業テスト(32.6%)、相談(14.0%)の順に多いという結果でした。この機会に是非利用してみてくださいね。

